

■ふりすくライブ！の感想

(2015年6月28日の関西各地の民間スクールの子らがバンド演奏しあうふりすくライブ！にみなもからもバンド練習してきた子たちが出演しました。以下は子どもからの感想です。)



元々趣味で結成したバンドで集まっていたメンバーの中に運営の人がいたこともあって、当時は出演するバンドも少なかったの、一緒にやってみませんか？という所から始まりました。

最初は6人で練習を始め、最終的には9人までメンバーも増えました。



その結果、楽器の数が増え、初心者も加入した事で曲を決めるのにも時間がかかりました。

また、スタジオでの練習もバンドメンバーが多いので、練習できる場所も少なく、みんなの予定を合わせる事も難しかったので、毎回全員が参加できるわけではありませんでした。

そんな状況の中で、個人個人でできる限りの練習をし、少ない時間で合同練習を重ねて本番に臨みました。

本番当日は、みんな今まで練習した成果を出し切る事に精一杯でした。

ギリギリまで緊張していたメンバーや、逆にステージに上がってから緊張しだしたメンバーもいましたが、いざ演奏が始まってしまえば、各々自分の担当に集中していました。

終わってみれば大変だった事も沢山ありましたが、みんな楽しむ事ができました。



また機会があればステージで演奏したいと思っています。

(文：ルッキー)

■バンドを組んだわけは？

みなもにいる子たちで、きょうみがある子があつまって、結成されたバンドです。

■曲を「弱虫モンブラン」にしたわけは？

バンドを組んだ時はみんな初心者だったので、弾けそうな曲を探している時、OB バンドの人が「この曲を弾いたらどう？」とすすめてくれて、「弱虫モンブラン」をすることになりました。

■ライブの感想は？

緊張したり、しなかった子もいて、でも出番が近づくと緊張しました。「ちゃんと弾けるかな？」と心配だったけど、弾けたと思います。弾き終わった後の達成感は今までにないくらい、うれしかったです。

初めてのライブ、とても楽しかったです。

(文：ひめねこ)

■「冬の星を見に行こう」ツアー紀行

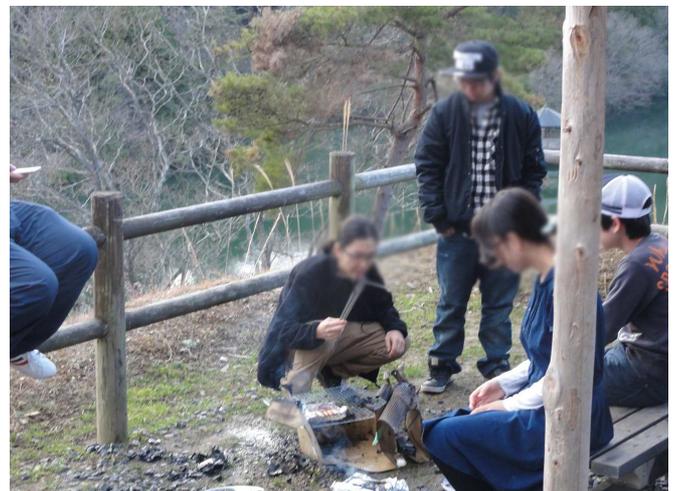
2015年2月22日～23日(前号からの続き)

暗くなってきて、キッチンのカレー組・野外のバーベキュー組もいよいよ戦闘開始！ 釣り組は、ひとりで6匹も釣ったつわものもいて、大漁満足です。残念ながらカレーはルウの見積もりが少なすぎて、スープ状になってしまいましたが、具材が「肉・魚

・鶏」……このバラバラな要望には応えられまして、それぞれでカレー鍋が3つ。子ども達の好み・要望の多様さと、それに限界まで応えるというのは、いかにも「みなもらしい」でしょうか。



大正池の夜は神秘的で……ってか、☆さんはどこへやら、激しく降り出した雨にも負けず、バーベキューの具材はどっさり、肉もサカナも豊かにあるので、ひたすら焼いて食べます。そしてこのどしゃ降りの中、22時頃から温泉に行きたいひと、ワゴンに乗って出発。真っ暗な山の細道を縫うように走ると、ちょっとキモ試し気分になったりして。お目当ての温泉(上方温泉一休京都本館)は、とても心地よかったです。夜も更けてとんがり屋根のバンガロー、疲れたひとは2階のロフトで、お先におやすみなさ〜い。広い1階では思い思いに夜を過ごします。



さて翌朝は雨も上がり、さわやかです。みなさ～ん起きてください！チェックアウトは10時ですよ、間に合うのかヒヤヒヤしましたが、サンドイッチやカレーの残りで朝食をとり、無事にバンガローを出ました。「さあ、今日はこれから何したい？ そうだ木工しようか」ということで、施設内で手作り木工ストラップやキーホルダーの材料を買って、屋外の木工スペースでしばし作業を楽しみました。

山を下り、昨日行ったそば屋がおいしかったので、そこへ全員でランチを。木津川の広々とした川原にかかる橋を渡り、いよいよ帰途につきます。途中で思わぬ渋滞に遭いましたが、コンビニ休憩しながら、夕方まだ明るいうちにみなもに無事到着できました。

このツアー実行にご協力いただいた保護者の方々、ボランティアのSさん、ありがとうございます。グリーンパークの施設の方と少しお話ししましたが、フリースクールに興味を持ってくださり、「また来てくださいね」とおっしゃっていただきました。

……今度は、「星も見に」行きましようね～！

(文：くらら)

まり会をしました。



さいしょは、クッキーとスイートポテトを作りました。みんなでいっしょに作り、ビンゴの景品用にラッピングをしました。お菓子を作った後は晩ご飯を作りました。メニューはハンバーグと、カボチャ入りシチュー、カレー、手巻き寿司でした。作るのは大変だったけどとてもおいしかったです。ビンゴでも遊んだりしました。なかなかビンゴになりませんでした。仮装は女装や男装をした人がいました。妖怪ウォッチのうさピョンの被り物を被った人がいて、おもしろかったです。学生服を持って来た人もいましたよ。夜中にはコンビニに行ったり、ゲームをしたり、おしゃべりをしてお泊まり会を楽しみました。とても楽しかったです。

(文：ひめねこ)

■ハロウィンパーティー感想

10月26日、27日にハロウィンパーティーとお泊



■運営レポート

こんにちは、理事長の今川です。

さて、運営レポートを載せるのはずいぶんと久しぶりの気がします。活動を始めて数年は毎号載せていたのですが…。

なかなか書けなくなってしまった要因には、法人の規模が大きくなり、それに伴い収入・支出の構造が複雑になってきたことが挙げられます。法人を立ち上げて数年は、収入はほぼ子どもたちからの月謝のみ、支出も家賃・水道光熱費等月毎の支出で占められていたので、月毎の収支を把握するだけで全体の構造をほぼ知ることができました。しかし現在ではそうも行きません。年度初頭のみ収入などもあったり、助成金をいただいている事業なども絡み、支出構造も複雑になっています。

そこで今回の運営レポートでは、現在の事業の状況を全体的にまとめて報告できればと思います。

■当法人の事業構造

当法人は現在、大きく分けて「フリースクール・サポート校事業」「学習塾事業」「親カフェ事業」という3つの事業があります。このうち、収入・支出に大きく関わるのは「フリースクール・サポート校事業」と「学習塾事業」です。

フリースクールは当法人の基本的な事業なので言うまでもありませんが、サポート校事業は通信制高校「松陰高等学校」と提携し、フリースクールに通いながら高校卒業資格を取得できるものです。別々の事業と解釈することもできますが、サポート校の利用者は全員フリースクールの利用者でもあり、少なくとも財務的には分けがたいので、ここでは一つにまとめて報告致します。

学習塾事業は当法人がフリースクールで培った、「子どものニーズに即した学習」のノウハウをより広く活用しようという思いから2013年度から始まったものです。現在では不登校の子どものうち、学習のみのニーズを持っている子どもや、社会人の方で受験を改めて行いたい方などの利用が多くなっています。

■2015年度上半期 収支の状況

・収入の状況

	費目	金額	合計
フリースクール・サポート校事業	利用料収入（月謝）	3,924,900 円	4,983,700 円
	入会金収入	250,000 円	
	サポート校による収入	808,800 円	
学習塾事業	通常授業 授業料	804,680 円	1,167,680 円
	季節講習 授業料	363,600 円	
			6,151,380 円

細かい収入や助成金など時限的な収入は省いておりますが、現在の当法人の基本的な収入はこのような感じですが、上半期で600万ちょっとの収入となっております。サポート校による収入は上半期のみの一時的なものですが、フリースクール利用料収入・塾の授業料が下半期も同様かそれ以上に入る（下半期の方が途中

加入の利用者が増えているため) ことを考えると、年間の収入は 1,100 ～ 1,200 万ほどでしょうか。最後に運営レポートを書いたみなも通信第 11 号時に比べると、かなり上がっています。

・支出の状況

スタッフ給与	フリースクール	1,860,000 円
	学習塾事務スタッフ	120,000 円
	塾講師謝金	707,570 円
	親カフェスタッフ	30,000 円
	事務員	180,000 円
	役員報酬	600,000 円
旅費交通費		324,046 円
通信費		75,507 円
印刷費		119,671 円
水道光熱費		217,031 円
消耗品費		81,790 円
新聞図書費		180,000 円
地代家賃		1,296,000 円
諸会費		28,000 円
計		5,819,615 円

さて、収入は部門毎の解釈がしやすいですが、支出は部門毎に分けるのが難しくなっています。

例えばスタッフ給与。一応上記のように分けておりますが、1人で複数の役割を兼ねている人が多いので、上記では「誰にいくら」というのはわかりません。また例えば「昼はフリースクールスタッフ、夜は塾講師」という人は、旅費交通費はどちらも共通となるので「旅費交通費」欄は複雑すぎて部門毎に分けることができません。同様に地代家賃・通信費・水道光熱費あたりも、建物は一つなので全部門共通です。財務的な処理をする際には按分計算をしますが、皆様に実態を伝えるためには逆に分けない方がわかりやすいでしょう。

以上から、支出は全部門の合計で表記します（収入と同じく細かいものと助成金は省いています。）こちらも概ね年間で 1,100 ～ 1,200 万円あたりとなるでしょう。

年間で 600 万円台の人件費を 8 人のスタッフで分け合っているので（全員が常勤というわけではないですが）、十分な賃金とは残念ながらまだなっていません。しかし 2012 年度の事業収入が 740 万円、2013・2014 年度の事業収入が 950 万円前後だったことを考えると、この数年の事業規模の伸びは感じています。その要因には学習塾事業の伸びが大きいです。また学習塾事業と相まって着手した、フリースクール事業内での学習サポート強化も「主に学習をしたい子ども」のニーズを新たに満たすことにつながり、フリースクールの伸びによい影響を与えたかと思います。

事業を始めた初年度が 110 万円の収入でした。それを思うとゆるやかながら成長も実感できます。節目の 10 年も越え、運営面でも新たなステージに突入したな、と思います。

➤ ・賛助会員・カンパのお願い

当法人は、何らかの事情により学校に通うことでできない不登校の子どもたちでも安心して過ごせる社会の実現のため、日々活動しております。

しかし、本来教育とは公の支援なしにできるものではありません。例えば私立の学校などでも、生徒保護者からの学費の他、私学助成を受けることで成り立っています。ですが私どもフリースクールの場合、公の支援制度がないことから、そうした子どもたちに学校と同程度の教育を用意することが非常に困難となっております。

そうした中、子どもたちの保護者様からの月謝や多くのボランティアの方々に支えられながら運営を続けておりますが、やはり財政的に不安定な状態が続いていることは避けられません。

つきましては、もし当団体の活動やその意義に賛同いただける際には、ぜひとも皆様のご寄付を賜りたく存じます。子どもたちの活動をより充実させるため、何卒皆様のお力をお貸し下さい。

■ご寄付の方法

郵便局に備え付けの「郵便振替 払込取扱票」より、以下の振替口座にお振り込みください。その際、備考欄に以下の必要事項をご記入下さい。

口座記号番号：00960-0-204146

加入者名：フリースクールみなも

備考欄：氏名・ご住所・電話番号・(E-Mail アドレス)・
寄付の種類・口数(賛助会員の場合)をご記入
下さい。

寄付の種類

賛助会費…年度更新により、毎年定期的にご寄付いただく会員。一口3,000円で、任意の口数。

寄付金…1回限りの寄付。任意の金額。

➤ ・ボランティア募集中！

フリースクールみなもではボランティアを募集しています！ 現在、子ども達と一緒に過ごしていただけるボランティアの他、特に理系の数Ⅲ数学が教えられる方また英会話が教えられるボランティアさんが不足しております。興味のある方はメールでフリースクールみなも(fs-minamo@nifty.com)宛てに、もしくはフリースクールみなものファックスにご連絡下さい。

➤ ・「親カフェ」のご案内

フリースクールみなもでは、原則毎月第4土曜に「親カフェ」(不登校の子を持つ親の会)を開いています。「親カフェ」は、不登校のお子さんを持つ保護者の皆さんに、お互いの気持ちを共有し合える場を提供することを目指した会です。みなもの会員であるかどうかにかかわらず、どなたにも参加していただけます。参加をご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

【概要】 日時：毎月第4土曜日の14:00～17:00

場所：フリースクールみなも、参加費：500円(茶菓子代として)、アドバイザー：中尾安余さん(みかんさん=結空間代表)、担当スタッフ：中村有美

『フリースクールみなも通信』第18号

発行日：2015年12月4日(本号6頁)

発行者：特定非営利活動法人フリースクールみなも
(理事長・今川将征) 編集担当：松浦 豊

○特定非営利活動法人 フリースクールみなも
(2005年6月15日認証=大阪府指令府活第2-58号)

会員(利用者)：32名(2015年11月現在)

代表：今川将征(理事長)

スタッフ：常勤4名、非常勤4名、ボランティア数名

初オープン日：2004年11月1日

住所：〒530-0044 大阪市北区東天満1-4-3

(地下鉄「南森町」駅から徒歩7分、JR東西線「大阪天満宮」駅から徒歩5分)

電話・FAX：06-6881-0803

対象年齢：6歳～18歳

活動時間：平日の11時～20時

入会説明会：随時(体験入会一ヶ月間無料)